

このフォルダを開いていただいた皆さんへ

このフォルダには、久保田が着任した平成25年度始めから、定年退職を迎えた平成28年度末までの、入学式、始業式等における式辞・挨拶や、各種会報に寄稿した原稿、福島県高等学校長協会会長として述べた祝辞など、多様な原稿等が入っています。

あらためてどのくらい書いていたのか確かめて自分でも驚いたのですが、年間おおよそ56,000字（400字詰め原稿用紙140枚程度）を書きました。なお、分校である安積高校御館校の式辞・挨拶等については、大変申し訳ないのですが、今回は割愛させていただきました。退職後に再整理したいと考えています。

これらを読んでいただいた皆さんが、学校や学ぶということについて考える際の何らかのきっかけ・ヒントになるのであれば、私にとってこれ以上の喜びはありません。

ただ、一つだけおことわりしておきますが、私は原稿どおりに読んだことが、ほとんどありません。直前に書き加えたり、アドリブで話を追加・削除していますので、特にスピーチの場合は、あくまでも話の大筋がずれないようにするための「メモ・原稿」なのだ、とご理解いただければ幸いです。（それでも大きく「脱線」してしまうのが、国語教師の性さがなのかも知れませんが…。）

安積高校が150周年に向けて、力強く疾走する姿を、少し離れたところから見守っています。

平成29年3月2日 最後の卒業式を終えて記す

福島県立安積高等学校第43代校長 久保田 範夫